

市民による文化振興活動

「かどま」発の 「教養・文化を学ぶ」 集い

平成30年第3回願得寺「御堂塾」ご案内

「ジャポニスム：西洋を魅了した日本文化」

講師：大阪大学名誉教授 藤田治彦先生

各位： 本年**第3回御堂塾**を開催いたします。是非、お連れ様お誘い合わせご参加下さい。今回は、大阪大学名誉教授：藤田治彦先生をお招きしております。藤田先生には、これまで、ウィリアムモリス、民藝、そして柳宗悦についてお話を聞かせていただいてまいりましたが、引き続き、日本の芸術文化と西洋の関係をテーマにして、19世紀末頃より欧州の新しい芸術運動に多大の影響を与えた、いわゆるジャポニスム(日本美術工芸礼讃) について、お話いただきます。

藤田先生は大阪大学教授として、英国芸術工芸文化を中心に研究を深められ、ウィリアムモリス、アートアンドクラフト運動、ナショナルトラスト、また日本の柳宗悦を中心に民藝運動研究の第一人者でおられます。名誉教授となられた現在も、美術芸術教育の研究と普及のため諸外国を歴訪されておられます。講演後のご講師・参加者交流懇談会(参加は自由です)にもどうぞ。

日時：**7月7日(土)午後2時始**、約1時間、その後、懇親会4時終了

会場：**願得寺**がんとくじ(京阪古川橋駅下車、東へ徒歩8分北側)

聴講は無料。 講演後のご講師も参加の懇談会(軽飲食付)あり。会費1千円

懇親会ご参加の方のみ、準備の都合上、**6月末日までに**、電話 FAX メール等で、その旨、記載の宛先までご連絡をお願いします。

次回は10月中旬に予定

真宗大谷派願得寺住職 清澤吾

571-0064 門真市御堂町8-23 FAX 06-4252-2799

電話06-6902-8753 携帯090-2192-0706

メールkiyosawa183@gmail.com

「御堂塾」は、各分野のご講師を迎え、社会教養芸術関連の様々な新しい話題に接して知的刺激を受け「心身」特に精神を若々しく柔軟に保ち、また正しい思考力・信仰心維持の為日頃のおきまりの生活から一歩世界を広げた新しい学びと「人*交流の場」です